



KANDA UNIVERSITY OF
INTERNATIONAL STUDIES

Languages Are The Foundation To Link The World In Peace

Graduate School of
Language Sciences 

神田外語大学大学院 言語科学研究科 公開講座

オンライン開催

雑談における共感を社会言語学と
日本語教育の観点から捉える

講師：釜田 友里江
Kamata, Yurie

神田外語大学 グローバル・リベラルアーツ学部 准教授

お申込み

- 下記URLまたはQRコードよりお申し込みください。
- 申込期間終了後にご登録のメールアドレス宛に詳細をご案内します。
- <https://forms.gle/pU6DNv4APFF147obA>
- お申込期限 9/1 (火)



入試説明会同時開催

同日13:30～14:30に本学大学院説明会を開催いたします。

詳しくは下記URLまたはQRコードより、ホームページをご覧ください。

<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/main/opencampus/extension/>



Contact 教務部大学院入試担当

 infograd-kuis@ml.kandagaigo.ac.jp

 043-273-1320



講演要旨

私たちは日常生活のなかで、様々な相手と会話をしています。皆さんは、自分がどのように会話をしているか、意識したことはありますか。話し手は、聞き手にどのような共感的な反応を期待し、また聞き手はどのように共感的な反応を示しているのでしょうか。私は、これまで、大学生の雑談や介護施設での入居者と外国人職員の会話にみられる共感的な反応について研究を進めてきました。

今回の講義では、前半に社会言語学について取り上げます。社会言語学の視点から実際の会話でみられる共感に焦点を当てていきます。会話のなかで共感がどのような役割を果たしているのかを皆さんと一緒に考えていきたいと思います。講義の後半は、実際の会話からみえてきた分析結果が日本語教育という実践の場でどのように繋がるのかについて、現在、取り組んでいることをご紹介しますながら検討します。



講師プロフィール

釜田友里江 (Kamata, Yurie)

神田外語大学 グローバル・リベラルアーツ学部 准教授
博士（文学）

専門分野：社会言語学、日本語教育

神田外語大学では「多文化共生コミュニケーション」などの科目を担当している。大学院での担当科目は「日本語教育実習」。

論文：「介護老人福祉施設の入居者の愚痴に対する共感的な反応 ―入居者を取り巻く環境に関する愚痴に着目して―」『Human Linguistics』9（2025）、「介護施設の利用者と関係を構築するためのコミュニケーションストラテジー ―利用者と外国人介護職員の会話に着目して―」『日本生活支援学会』11（2025）

書籍：『日本語会話における自慢・愚痴・自己卑下と共感についての研究 ―共感が対人関係構築に果たす役割―』（くろしお出版2024）、『おはよう21』「特集 外国人職員との円滑なコミュニケーション」（中央法規出版2026）

教材：文部科学省『「生活者としての外国人」のための日本語学習サイトつながるひろがる にほんごでの暮らし』（助言・協力2025年10月～2026年3月）